

2019年度親和自治会第四回映画サロン

南街・桜が丘地域防災協議会本部

2019年10月20日

2019年度親和自治会の第四回映画サロンが向原市民センターで開催されました。今回は1966年(昭和41年)作品でクロード・ルルーシェ監督の「男と女」が上演されました。この映画はスタントマンの夫を事故で亡くしたスクリプト・ガールのアンヌは娘を寄宿学校に預け、パリで一人暮らしをしていた。ある日、娘に会うために寄宿学校に行った帰り、パリ行きの列車を逃してしまう。そんなアンヌにジャン・ルイと言う男性が車で送ると申し出た。ジャン・ルイも、寄宿学校に息子を預けており、また、妻を自殺で亡くしていた。映画の内容説明は「シネマクラブ HIBARI」代表の秩父様にして戴きました。

本日参加の皆様



秩父様



木下様









親和映画サロン

『 男 と 女 』



10月20日(日)14:00～ お茶代 200円

於：向原市民センター 第3集会室

監督：クロード・ルルーシュ 1966年作品 仏 上映時間(104分)

出演：アヌーク・エーメ、ジャン＝ルイ・トランティニャン、ピエール・バルー

当時無名だったフランスのクロード・ルルーシュ監督が自ら資金を調達して製作した恋愛ドラマ。カンヌ国際映画祭でグランプリを受賞し、クロード・ルルーシュ名を世界に知らしめた。同年度のアカデミー賞では外国語映画賞を受賞した。

スタントマンの夫を事故で亡くしたスクリプト・ガールのアンヌは娘を寄宿学校に預け、パリで1人暮らしをしていた。ある日、娘に会うために寄宿学校に行った帰り、パリ行きの列車を逃してしまう。そんなアンヌにジャン・ルイという男性が車で送ると申し出た。ジャン・ルイも「寄宿学校に息子を預けており、また、妻を自殺で亡くしていた。

お問合せ：親和自治会7組 木下 清(090-2656-2343)